

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス COCOSKIP		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 3月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 3月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 13人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 7日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の年齢や特性に応じた個別でのプログラムの作成が可能である。	アセスメントなどの事前の聞き取りから本児の発達に合わせて支援内容を検討しプログラムの作成を行っています。	理学療法士や専門的支援の観点から運動面等での児童の評価を行い成長段階に合わせた支援計画チームで作成できるように取り組みます。
2	児童の体調不良等の急な欠席にも振替通所などで必要な療育時間の確保に向けて柔軟に対応することができる。	毎月それぞれの契約者様にキャンセル待ち希望の聞き取りを行い事前に通所日数の調整ができる限り行えるように管理しています。	予約システムなど更に契約者様が利用しやすい環境を整え保護者のニーズにこたえられるように取り組みます。
3	1日の職員の出勤人数の確保を行うことで保護者からの相談などにもその場で聞き取りの時間を設けることができている。	SNSやホームページ等を含め事業所の理念や療育に対する思いを発信し職務への興味関心を多くの方に持ってもらうように努めています。	児童・保護者の通所時には最優先で療育時間を有意義に過ごしてもらえるように環境整備に努めます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	1時間の短時間療育になり、かつ運動療育という専門的な支援を中心に行っているため児童の生活面での支援に結び付きにくい。	運動療育としての時間提供に特化しているため。	保護者とのモニタリングやアセスメントを通して生活面で今後必要と思われる力を想定し長期目標での支援計画を作成し【健康・生活】の項目の支援に力を入れられるように取り組みます。
2	避難訓練・防災訓練の開催の周知が至らない。	療育中の時間に児童と一緒に避難訓練・防災訓練を行っていないため。	年に2回定期的に行っている避難訓練と防災訓練の様子や訓練での結果等について更に保護者や利用児童に広く周知していく手段を検討する。
3			